

一級建築士に直接お届けする建材特集マガジン

2021  
Vol. 13

# CLASS1 ARCHITECT

建築家

大西麻貴 + 百田有希  
／ o+h

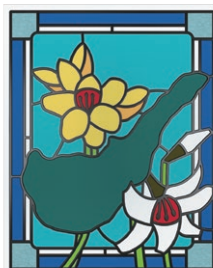
「京都」をかたちにする建材とは。

居住滞在型インキュベータ施設 toberu

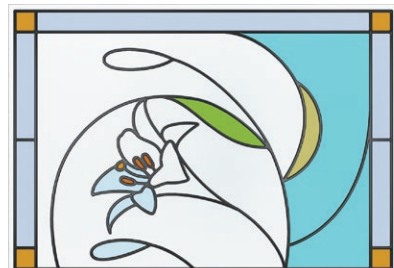


# 早く、安く、自由に。

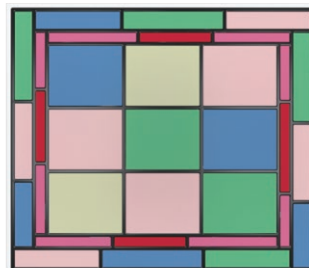
世界に1つだけのフルオーダーステンドグラス



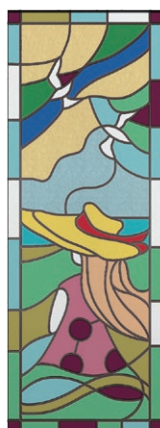
リビングの装飾窓  
W430×H530 ¥83,244



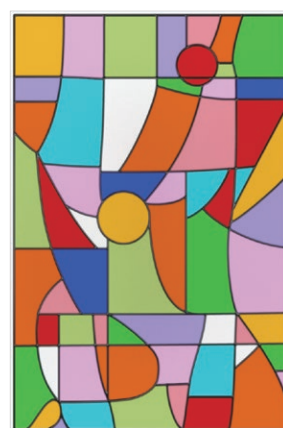
教室の窓  
W746×H539 ¥69,271



一級建築士事務所のドア窓  
W385×H335 ¥46,706



歯科医院の窓  
W350×H585 ¥106,209



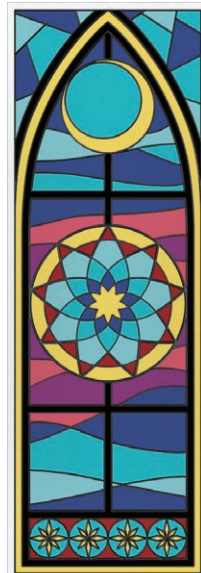
新築住宅の明り取り窓  
W600×H900 ¥120,694



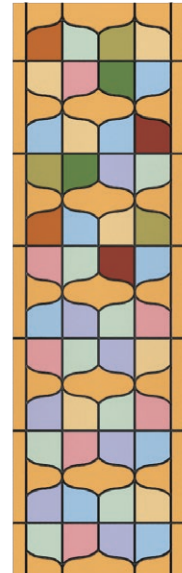
床の間の窓  
W500×H855 ¥74,769



階段踊り場の窓  
W420×H1,700 ¥130,813



教室の装飾窓  
W640×H1,840 ¥195,034



アンティーク調の窓  
W438×H1,534 ¥229,922

※表示価格は全て消費税込み価格です。



冷暖房の効きが悪い

光を遮らず、窓の目隠しをしたい

結露が気になる

外の音が気になる

窓の相談窓口 コールセンターオペレーター 中村

## 窓の相談窓口 WINDOWS

くらしの問題を、「窓」で解決

窓相オススメ  
商品・サービス

短時間で高断熱の窓リフォーム!

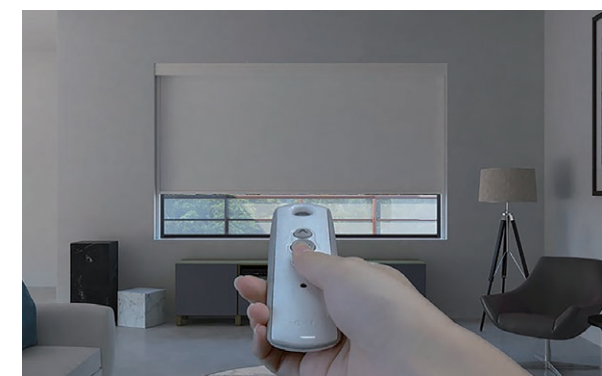
RAKUE



「断熱・遮熱性能」「耐久性」「短時間で手軽な取付」を実現した樹脂窓。樹脂サッシと複層ガラスで最高クラスの断熱性を備えることはもちろん、樹脂サッシに替える際に不安な「耐久性」や「汚れやすさ」の問題を、特殊なフレームで克服。

窓がプロジェクター用スクリーンに!

ZIProll スクリーンタイプ



特許取得のスクリーンファスナーシステムを採用したロールスクリーン。外部からの光を遮断して室内を完全な暗闇にすることができ、会議室をプレゼンルームに、リビングをシアタールームとして使える。お家時間の長い今の時期におすすめの商品。

他にもたくさんのおすすめ商品を取り揃えております。詳しくはサイトをご覧ください。





# THIS ISSUE'S CLASS1 ARCHITECT

著名建築家が使用した建材を紹介するCLASS1 ARCHITECT。  
今回はo+hの大西麻貴氏・百田有希氏にご登場いただき、  
建築にまつわる想いを伺いました。



てみたいという目標があります。建築は人だけでなくあらゆる生き物にかかわり、文学や宗教にもつながっている。複合的な世界が集結していくような理想郷をさまざまなかたちで実現してみたいです。(大西)

## 印象的だったプロジェクトは？

奈良県の福祉施設「Good Job! Center KASHIBA」です。福祉施設は管理したりコントロールしたりする意識を持ってしまいがちですが、運営している一般社団法人たんぼぼの家が掲げる「違いを認め違いを大切にすること」という理念が、福祉の分野だけでなく社会全体のことを指し示していて、世界の見え方が変わりましたね。(百田)

## 建築家になったきっかけは？

中学生の時にサグラダファミリアを見て建築家になりたいと思いました。建築がまちのアイデンティティになったり、建築家が亡くなった後も大勢の人の夢の一部になったりすることに可能性を感じました。(大西)

をつくることを仕事にしたいと思った時に建築に興味を持ちました。本当の建築の面白さは大学以降に感じてのめり込みましたね。(百田)

## これからチャレンジしたいことは？

今の時代における理想郷をつくっ

### 大西麻貴 MAKI ONISHI

建築家（一級建築士）

1983 愛知県生まれ  
2002 南山高等学校女子部卒業  
2006 京都大学工学部建築学科卒業  
2008 東京大学大学院工学系研究科建築学専攻修士課程修了  
2008- 大西麻貴+百田有希/o+h 共同主宰  
2016- 京都大学非常勤講師  
2017- 横浜国立大学大学院Y-GSA 客員准教授

#### ●受賞歴

2020 熊本地震震災ミュージアム中核拠点施設 整備基本設計プロポーザル最優秀賞  
2019 2019日本建築学会作品選奨・新人賞受賞 (Good Job! Center KASHIBA)  
2017 京都市立芸術大学・銅駝美術工芸高校移転プロポーザル最優秀賞  
2015 多賀町中央公民館設計者選定コンペ最優秀賞  
2015 福智町立図書館・歴史資料館設計業務者選定プロポーザル 最優秀賞



### 百田有希 YUKI HYAKUDA

建築家（一級建築士）

1982 兵庫県生まれ  
2001 兵庫県立長田高等学校卒業  
2006 京都大学工学部建築学科卒業  
2008 同大学大学院工学研究科建築学専攻修士課程修了  
2008- 大西麻貴+百田有希/o+h 共同主宰  
2009-14 伊東豊雄建築設計事務所勤務  
2017- 横浜国立大学非常勤講師

#### ●主な作品

2016 Good Job! Center KASHIBA  
2019 多賀町中央公民館 多賀結いの森  
2019 居住滞在型インキュベータ施設 toberu



# CLASS1 ARCHITECT

一級建築士に直接お届けする建材特集マガジン

## 「京都」をかたちにする建材とは。

建築家 大西麻貴+百田有希  
/ o+h

### 06 居住滞在型インキュベータ施設 toberu

- ・株式会社水野製陶園 「タイル」
- ・株式会社ニューライトポタリー 「照明器具」
- ・Studio Akane Moriyama 「カーテン」

### 15 ARCHITECT'S Q&A

聞きたくても聞けない、建築家が出合った特別な建材を一挙ご紹介！

主役は建材。  
著名建築家が選りすぐりの建材を  
アクティブに紹介する  
建材特集マガジン

Vol. 13







「京都」をかたちにする建材とは。

居住滞在型インキュベータ施設 toberu

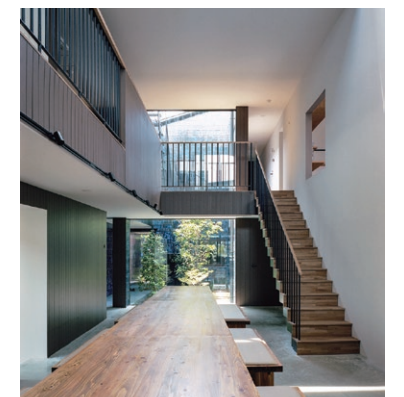
## 新しい価値観を見つけ飛び立つ 「次のステップへの飛び石」

京都市左京区にある「toberu」は若者が4ヶ月間滞在しながら起業に向けてプロジェクトを進める、インキュベータ施設である。時間と空間を共有しながら、新しい価値観を見つけ飛び立つ「次のステップへの飛び石」という意味が名前に込められている。

o+hの大西氏と百田氏は、学生時代を京都で過ごしたことから、この場所への思いが設計にも大きな影響を与えた。「京都のまちは、眼に見える以上に時間的・空間的な奥行きが感じられる場所だ」と大西氏が語るように、歩いてきた距離より遠くに来た感覚、時間が隔たった感覚を建築でも表現できないか考えた。

路地のようなエントランスを進むと、吹き抜けの空間があらわれ、ハイサイドライトからやわらかな光が降りてくる。建物内には食堂やライブラリー、ミーティングルームのほか、滞在者の個室とゲストルーム、浴場などの機能があるが、外の世界が直接見えない構造になっているため、ここで過ごす滞在者は建物に入る前に見ていた町とは違う、どこか遠く離れた場所に来たような感覚を持つのではないだろうか。

また、「toberu」は三方を通りに囲まれた敷地にあり、街道に面した部分は町家の「ミセ」と呼ばれるパブリックスペースをイメージしたミーティングルーム、西側の通り沿いはライブラリーを配置するなど、通りによって性格が異なるのも特徴的である。今後、大学や企業との連携も予定されており、まちの中心部と外の世界をつなぐ存在としても期待されている。



居住滞在型インキュベータ施設 toberu

所在地 京都府京都市  
設計 大西麻貴+百田有希/o+h





## 蓄積された技術で無数の表現を可能に

水野製陶園は創業以来さまざまなタイルを製陶しており、依頼者のニーズに合わせてものづくりをする姿勢が、多くの建築家から絶大な信頼を得ている。「toberu」では外壁と中庭、キッチンに水野製陶園のタイルが使われているが、使用するタイルによってその表情もまったく異なる。外壁は紫や茶色など複数の色のタイルを使うことで生き物のような生命感が生まれ、中庭のタイルは濃い青とスカイブルーのグラデーションによって宇宙のような広がり表現。平面でありながらも奥行きを感じさせるタイルが生まれた。

### 百田さん、なぜこの建材を採用したのですか？



水野さんがつくるタイルは一つひとつがパーツというよりも焼き物の作品のように質感があるんです。「こんなタイルがほしい」と依頼すると実験のように技法を組み合わせるのも水野さんならではの。建築家と一緒にものづくりをする関係がいいなと思います、さまざまなプロジェクトで一緒にしています。

## 株式会社水野製陶園の特徴

### 01 自由度の高い生産体制

陶土や釉薬など、タイルに必要な原料から生産。完全な機械生産ではなく適度に手作業が入るため自由度が高く、建築家の細かな要望にも対応できる。

### 02 新領域に挑戦し販路を拡大

現在、会社の一部門として「水野製陶園ラボ」を設け、アーティストとのコラボレーションや陶壁の製造など新領域を開拓し続けている。

## メーカーさんへ聞いた 建材開発秘話

お話を伺ったのは…  
水野太史さん



### 京都ならではの雰囲気を感じられる建築

「toberu」で求められたのは、「京都の薄暗い喫茶店のようなイメージ」でした。僕と、大西さん、百田さん、そしてテキスタイルを担当した森山さんは歳が近く、ほぼ同時期に京都で学生時代を過ごした仲間。そのような「京都ならではの雰囲気、豊かさ」も全員が共感できました。皆でイメージを合わせながら、「toberu」をつくっていったのは楽しかったですね。



キッチン

### 「動物感」「宇宙」を表現するために

「動物感を出したい」とオーダーされた外壁のタイルは、表面をスクラッチすることで動物の毛皮をイメージしました。ムラが出やすい「還元焼成」という方法で焼いており、それもタイルの醸し出す動物感につながっています。中庭のタイルは、深みと透明感がある黒い釉薬の上に、コバルトを化学反応させた青色を表面に定着させて宇宙らしさを表現しました。



中庭のタイル

### 建築家とともに、新たな焼き物を生み出す

この仕事を通して思うのは、建築家さんは皆ものづくりが好きで、良いものをつくりたいと思っている方々ばかりだということ。そのような方々が色々なアイデアを持ちこんでくれて、一緒につくっていただけることは本当に面白いです。焼き物は木や石と同じように古くから親しまれてきた普遍性と自由度のある素材のひとつです。「焼き物で何かやってみたい」と思ったら、ぜひ一度相談していただけると嬉しいです。



水野製陶園 工場

## 株式会社水野製陶園

〒479-0822 愛知県常滑市奥条 4-87  
TEL 0569-35-3871 FAX 0569-34-5126  
MAIL lab@mizunoseitoen.com  
URL www.mizunoseitoen.com/lab







## 素材と技法を駆使したデザイン性の高い照明

「toberu」で使われている照明はニューライトポタリーが照度計算から携わった。各個室のブラケット「Bullet wall」は鋳造した真鍮を使用したもので、富山高岡の伝統技法で独特のムラのある黒色を表現している。ライブラリーに設置した「Prince」はナラの木とガラスシェードを組み合わせた直付照明。ガラス部分は息を吹き込み成形するマウスブローで製作しており、職人技による温かみを感じられる照明をセレクトした。シンプルでありながら素材の風合いを感じられる照明は、「toberu」の空間にもマッチしている。

### 大西さん、なぜこの建材を採用したのですか？



永富さん奈良さんご夫妻には、昔からさまざまなプロジェクトでお世話になっています。作品の精度やデザインの力に長けていて、プロダクトのクオリティはもちろん、地元の焼き物や布を使ったシェードなどプロジェクトに合わせた素材に応じてアレンジもして下さるところが素晴らしいです。

## 「toberu」に使用した3つの照明の特徴

### 01 Bullet wall

個室の表札灯に使用した壁付の照明。元々社内ですべて「裏メニュー」として作られていたが、場所を選ばない佇まいが建築家やデザイナーから好評で、製品のラインナップに加わった。

### 02 Prince

ライブラリーの柱に使用した壁付の照明。輝度を抑えた白いガラスグローブが生み出すリズムカルな光は、外からのアイキャッチにもなっている。

## メーカーさんへ聞いた 建材開発秘話

お話を伺ったのは…  
永富裕幸さん



「toberu」に使用した「Bullet wall」

### つくりたい照明は素材から手配する

当社は、照明器具のデザインから製造までを手掛ける照明メーカーです。カタログから照明を選ぶだけの仕事に少し窮屈さを感じ、「カタログに無い照明も自分で素材を手配して生み出せる、インディーズ照明メーカーをつくらう」と思ったのが設立のきっかけです。照明をつくる際は、透過・反射・拡散などの光の効果を最優先に考え、できる限り本物の素材で、最小限の手数でデザインすることを心がけています。



「toberu」に使用した「Prince」

### 「toberu」全体の照明計画を担当

「toberu」は滞在する時間が長い場所のため、空間によって明暗の差が出るように照明を入れました。また、極端に細長い空間であるライブラリーは、圧迫感を感じないようにさまざまな工夫をしています。アッパーライトを本棚の上に取り付け、空間の奥まで照らすことで長手方向の長さを強調しました。柱にリズムカルに取り付けた「Prince」の照明も、空間に奥行きを感じさせる一翼を担っています。



「toberu」に使用した特注ペンダント照明

### 今までにない素材との調和を求めて

これからも、照明と相性の良い素材はどんどん取り入れていきたいですね。和紙や陶器、麻布など伝統的な素材はもちろんですが、最近はコルク、レジンなどの素材にも興味があります。今年の4月には自社生産用の組み立て工場が完成したので、メーカーとしてのクオリティもさらに上げていくつもりです。今後も「ここにこんな光があったら良いな」という思いを起点に、照明をつくり続けていきたいです。

株式会社ニューライトポタリー

〒630-8012 奈良県奈良市二条大路南5-1-40  
TEL 0742-22-0555 FAX 0742-22-0556  
MAIL info@newlightpottery.com  
URL newlightpottery.com/







シルクカーテン

## 多様な表現を可能にしたテキスタイル

大西氏と百田氏がストックホルム在住のテキスタイルデザイナー、森山茜氏に依頼したのは「動物の毛皮のようなカーテン」だった。「toberu」のカーテンに共通しているのは、耐久性があり土に還る素材を使用していること。高さ5mの開口部を持つライブラリーでは日差しを和らげる綿100%のもの、坪庭の前では優しく風を受けタイルの色を映し出すシルク製のもの、そして個室に絵画のようにかけられた一枚布のカーテンはウール製のものなど、素材や染め方などさまざまな方法で直感的な心地よさが表現され、空間を彩っている。

大西さん、なぜこの建材を採用したのですか？



「toberu」では「若いクリエイターを応援したい」と施主さんが考えてくださっていました。そこで思い浮かんだのが同世代で、同じ時期に京都で学んでいた森山さん。以前から彼女がつくる作品の素晴らしさも知っていて、いつか一緒に仕事ができればと思っていたのでお声がけしました。

## 「toberu」に使用した3つのカーテンの特徴

### 01 コットンカーテン

ライブラリーには、薄い綿（コットンオーガンジー）の素材を使用。24mの長距離を、弧を描きながら自動で動くカーテンレールを採用している。

### 02 シルクカーテン

中庭には、タイルの色と呼应するシルク素材のカーテンを使用。勾配天井にかかっているが、カーテンが片方に落ちてこないよう縫製を工夫している。

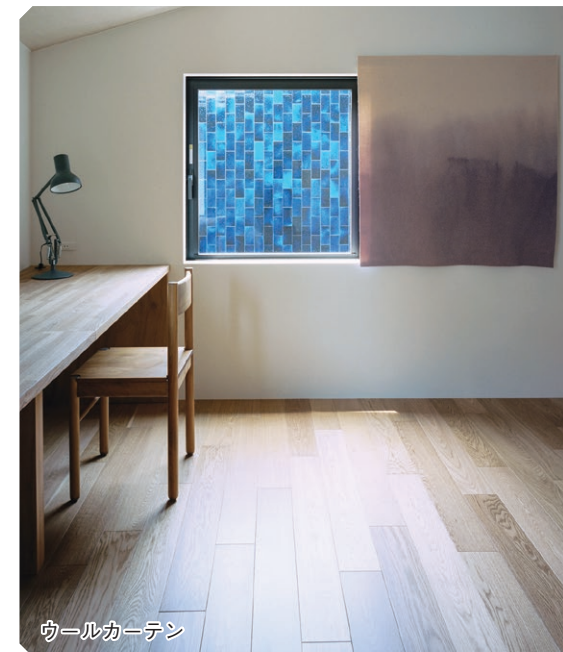
## メーカーさんへ聞いた 建材開発秘話

お話を伺ったのは…  
森山茜さん



### 建築全体からテキスタイルを具体化

テキスタイルの製作を依頼された時は、まずテキスタイルが使われる建築全体を理解することから始まります。建築の模型から空間全体を捉え、そこに自分のテキスタイルをどう呼応させられるか、俯瞰的に見て素材を考えています。公共建築の場合は使用できる素材に制限があることが多いのですが、今回は選択できる素材の自由度が高く、ぴったりの素材を選ぶことができました。



ウールカーテン

### 共有空間と個人空間で素材を使い分ける

ライブラリーに使用したのは、コットンオーガンジーという綿の薄い素材。細長い空間のライブラリーを広く見せるために、紗のような軽く透明な素材で、かつ直射日光に長時間当たっても劣化しないものを採用しました。反対に、個室のカーテンには分厚いウール素材を使用。プライバシーを守り、中にいるとほっとするような素材であるだけでなく、断熱・遮音など機能性にも優れています。



コットンカーテン

### 環境問題にデザイナーとしてできること

最近「建築で使われる布を、よりサステナブルなものにできないか」と考えるようになり、環境問題に対してテキスタイルからできることを探っています。「toberu」で使用したテキスタイルを「いつか土に還る素材」に絞ったのもそのためです。今後は、カーテンとしての役目が終わっても他の用途に活かされたり、リサイクルできたりする製品づくりなどにチャレンジしていきたいですね。

Studio Akane Moriyama

URL [akanemoriyama.com/](http://akanemoriyama.com/)





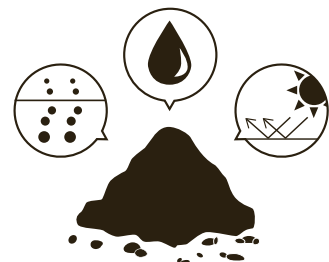
# 土舗装 プレミックスSタイプ CLASS1 SELECTで販売開始



土の温かみや質感を残し、暮らしに取り入れる。

## POINT 01

土の風合いを残し  
自然環境と調和する



透水性・保水性・断熱性など、土ならではのメリットや風合いを活かせる。

## POINT 02

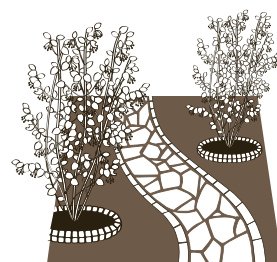
土特有のデメリットを解消



独自開発の「FC剤」で土の性能が安定。泥化のしやすさ、強度の低さといった土のデメリットを解消。

## POINT 03

庭園の舗装や住宅の床材に



雑草が生えにくいいため、土の温かみあふれる庭園や土間・和室づくりに最適。



製造元  
株式会社地球環境技術研究所

人間と地球環境とが共存する持続可能な社会を目指し、環境に優しい素材や技術を開発しています。



土舗装  
(プレミックスSタイプ)  
¥4,180  
/20kg (税込)

建材情報とネット販売  
CLASS1  
SELECT

販売元: OOKABE GLASS株式会社  
0120-58-0151  
受付担当: 意元 副担当: 橋本



絶賛発売中!  
<https://class1.jp/>  
(会員登録必要)

ARCHITECT'S

# Q&A



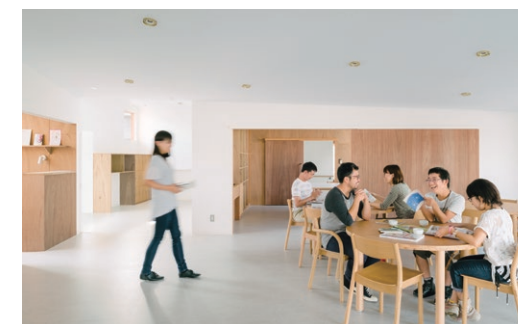
## o+h が選ぶ5つの建材

あの建築家はどんな建材を使って、どんな価値観を持っているのだろうか？  
そんな、聞きたくても聞けない“ここだけの話”  
建築家がテーマに沿って特別に語ってくれました。

## Q1

環境に配慮した建材とは？

### A マーモリウム・リアル



フォルボ・フロアリング B.V. 日本支店  
〒141-0032  
東京都品川区大崎5-10-10 大崎CNビル4階  
TEL 03-5740-2790 FAX 03-5740-2791  
MAIL info.jp@forbo.com  
URL www.forbo.com/flooring/ja-jp/



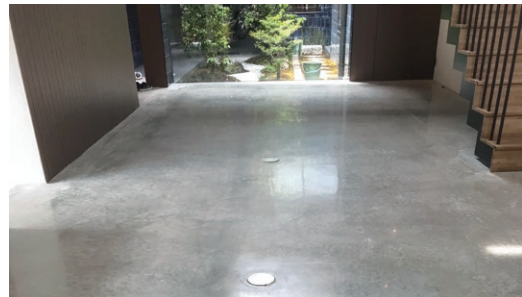
### 今の時代にこそ注目したい 自然素材の床材

マーモリウムは植物性原材料の床材です。床の材料を選ぶ際は掃除のしやすさを考慮するのですが、塩ビシートのようなものでは味気ない。そんな時にマーモリウムを選んでいました。マーモリウムはさまざまな種類があるうえ、抗菌性、抗ウイルス性があるので、このような時代だからこそ見直される床材ではないかと注目しています。多少傷がついても研磨したら取れますし、耐久性が高いうえにやわらかさもあるので、足あたりもいいですね。「Good Job! Center KASHIBA」でも使っていますがすぐに掃除できると好評です。



## Q2 汎用性が高く、使い勝手の良い建材とは？

### A シールハード



「toberu」吹き抜け部分

#### シーゲイト株式会社

〒247-0007  
神奈川県横浜市栄区小菅ヶ谷4-28-19  
TEL 045-392-7810 FAX 045-392-7812  
URL www.c-gate.jp



カタログ  
送付可

### 使い込むほど艶がでる コンクリートに

シールハードはコンクリートの耐久性を高めるアメリカ生まれの浸透性コンクリート強化剤です。最初にシールハードが施されたコンクリートを見たのは金沢21世紀美術館で、ピカピカの床の美しさに驚いた記憶があります。シールハードは意匠性だけでなく、もともとは耐久性を高めるために開発されたもの。「多賀町中央公民館」ではメインのエントランスに、「toberu」でも吹き抜け部分に使うなど、大勢の人が集まる部分に使うことが多いですね。半永久的な効果があり、メンテナンスがしやすいのもシールハードの良さの一つ。水拭きすればするほど光沢が出てくるのも面白いと思います。

## Q4 照明のことで頼りにしている会社とは？

### A 大光電機



#### 大光電機株式会社

〒541-0043  
大阪府大阪市中央区高麗橋3-2-7 高麗橋ビル6F  
TEL 06-6222-6250 FAX 06-6222-6252  
URL www.lighting-daiko.co.jp/



カタログ  
送付可

### 何でも相談に乗ってくれる 名物営業マンがいる会社

大光電機さんは全国各地に拠点を持ち、照明のデザインから製造、販売まで一貫して行う会社です。普段自分たちで照度の計算をすることはないので、照度計算や照明計画など、照明プラン全体を通して困ったことがあればすぐに電話させていただき、アドバイスをもらっています。民間のプロジェクトから商業施設やホテル、公共建築まで照明のことなら何でも相談に乗っていただけるので、お世話になりっぱなしですね。特に営業の津下さんは建築家とのネットワークも広い魅力的な方。技術部門のスタッフの方々も親身になって考えてくださるので、頼りにしている建築家も多いのではないのでしょうか。

## Q3 今までで最も思い出深い建材は？

### A タイル



#### 株式会社水野製陶園

〒479-0822  
愛知県常滑市奥条4-87  
TEL 0569-35-3871 FAX 0569-34-5126  
MAIL lab@mizunoseitoen.com  
URL www.mizunoseitoen.com/lab



サンプル  
提供可



見積  
作成可



試作可

### ともに考えともにつくる タイル

水野製陶園さんと初めてお仕事をさせてもらったのは、2018年につくった「House H」という住宅でした。寝室部分から見える植栽が、まるで水中に浮かんでいるように見える風景をイメージし、深みのある緑のタイルを水野さんと一緒に選んでいきました。その時のやりとりをきっかけに水野さんの建築に対する造詣の深さやフィーリングの良さを感じたのかもしれない。同志として一緒に考え一緒につくる関係性がいいなと思いました。建築家とつくり手がビジネス上の関係を超越、お互いにリスペクトしあうものづくりができると、建築はもっと面白くなるのではないかと思います。

## Q5 素材が活かされた建材とは？

### A 外壁杉板材



野地木材の杉板材を使用した o+h 設計「世田谷の家」

#### 野地木材工業株式会社

〒519-4324 三重県熊野市井戸町 4185-18  
TEL 0597-85-2485 FAX 0597-85-4056  
MAIL sales@nozimoku.co.jp  
URL www.nozimoku.co.jp/



サンプル  
提供可



見積  
作成可



試作可

### 建築家のつくりたい世界観を 実現する製材技術

初めて野地木材さんの板材を見たのは、建築家・西沢立衛さんが設計した「大八木邸」でした。大八木邸は面取りをされていない桧板材を使っていて、外壁がまるで1枚の大きな板のように美しい仕上がりが印象的でした。面取りしていない板材はきれいに張れると美しいのですが、施工の技術が試されるうえ、経年とともに収縮したり反ったりなど木が暴れることもあります。施工のことを考えるとほとんどの板材があらかじめ面取りされているのですが、野地木材さんは建築家の「こんな風になりたい」というイメージを理解してくださり、仕上がりのことを考えて製材をしてくださる貴重な会社だと思います。



# CLASS1 MONIKEN

新製品を中心とした  
完全無料の建材モニター企画

ご応募いただいた方の中から、  
抽選で製品をモニタープレゼントいたします。

**CAP** CLASS1 ARCHITECT  
**PORTAL**

アプリダウンロードで今すぐ応募



👍 こんな建材が無料で試せます

## モールガラス



アンティーク調の空間が引き立つ  
ストライプ柄デザインガラス

## ZIPrail® Screen



コンパクトな収納性が特徴の  
間仕切りシステム

## ルーフラミテクト®



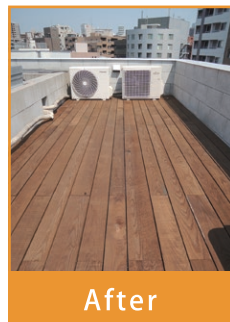
湿気を逃がし長持ちする屋根をつくる  
“透湿性”ルーフィング材

## 🗨️ 当選された方の施工事例



使用製品  
エステックウッド  
アッシュラフ  
当選者: 建築士N様

事務所のビルに採用しました。荒々しくも気品のあるウッドデッキとなり満足です。変色していく過程にも期待ができます。



モニター建材掲載希望の

メーカー様  
募集中

詳しくはこちら▶



## Vol.13 読者アンケート



こちらのQRコードは、読者さまに向けた今号のアンケートとなっております。回答いただきました内容は、編集部が一つひとつ目を通し、今後の企画に活用いたしますので、ぜひご協力くださいようお願いいたします。

アンケートにご協力いただいた皆さまには、弊社の関連会社であるOOKABE GLASSのガラス・鏡販売サイトにて利用できる**10%OFF**クーポンをプレゼントいたします。

更に、ガラス販売サイト内の「OOKABE GLASS 会員」にご登録いただくと、無料でデザインガラスのサンプルアソートBOX (通常9,800円) をプレゼント!



## SPECIAL THANKS

### Architect

大西麻貴+百田有希 / o+h 様

### Manufacturer

株式会社水野製陶園  
株式会社ニューライトポタリー  
Studio Akane Moriyama  
フォルボ・フロアリングB.V.日本支店  
シーゲイト株式会社  
大光電機株式会社  
野地木材工業株式会社

### Architecture

居住滞在型インキュベータ施設 toberu

### Photo

高野ユリカ様(表紙/P5/P6/P7/P8上/P9上・中/P10上/P12上/P13)  
Studio Akane Moriyama(P13顔写真)

### CREDIT

発行 OOKABE Creations株式会社  
発行人 大壁勝洋  
ディレクション 岩崎祐輔  
編集 嶋田明莉  
文 石原藍・坪井千晶  
デザイン・DTP 山本実紗・勝木運菜・三枝清美 (株式会社ウララコミュニケーションズ)

### 【編集後記】

「居住滞在型インキュベータ施設 toberu」では、ところどころに「動物のような生命感」を求めたという大西さんと百田さん。森山さんのウールカーテンや水野製陶園さんのタイルからも、生きもののような見た目、質感になることを狙ってつくられたことが伝わってきました。o+hさんと作り手の皆さんそれぞれに通底する「京都」のイメージ、「京都」によって形づくられた感性がなければ、「toberu」は生まれなかったのだと思います。

掲載されている情報はすべて発刊当時のものです。

各メーカー様へのお問い合わせの際には「CLASS1 ARCHITECTを見た」とお伝えください。  
サンプル送付・試作等の対応については有料の場合がございますので、お問い合わせ時にご確認ください。

**CAP** CLASS1 ARCHITECT  
**PORTAL**

本紙のスマホアプリ「CLASS1 ARCHITECT PORTAL」では、「建築コンペ・プロポーザル情報」「建築士の求人情報」「建材の比較記事」などを更新しています。すべて無料でご利用いただけますので、是非ダウンロードをお願いします。



今月号より、「CLASS1 ARCHITECT」はフリーマガジンから書籍にリニューアルしました。

紙冊子版については Amazon よりお求めください。

アプリでは引き続き無料でお読みいただけます。

Amazon 販売ページ







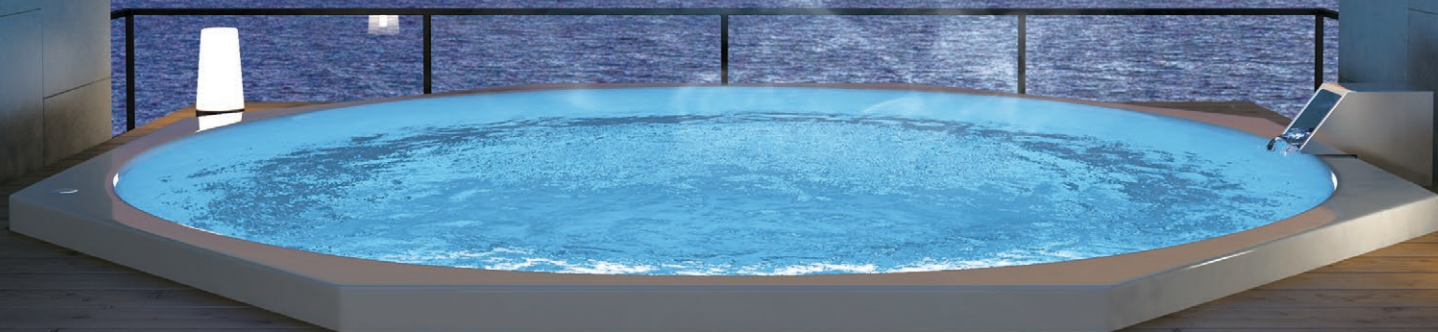
9784991208805



1923452003001

ISBN978-4-9912088-0-5  
C3452 ¥300E

オーダーメイドで叶える、  
理想の浴槽空間



沈む夕日を眺めながら、海の音を聞き、ゆっくり癒される。

非日常に身を置くことであらゆるストレスから解放されます。

国内最大級の大型浴槽を実現した技術で、癒しの空間を作りませんか？

企業様向けオーダー浴槽専門店



浴槽試作販売.com

OOKABE GLASS

〒910-0851 福井県福井市米松2丁目24-8  
TEL: 0776-63-5808 MAIL: shop@yokuso.com  
担当: 意元 副担当: 橋本

yokuso.com



<https://yokuso.com/>

